

平成 25 年度 第 189 回教育研究審議会議事要録

日 時 平成 25 年 9 月 10 日 (火) 13 : 30 ~ 14 : 45
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、井村事務局長、伊藤外国語学部長、柳井経済学部長、佐藤文学部長、山本法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、小野学生部長、田村大教務部長、岡本都市政策研究所長、木原国際教育交流センター長、田島入試広報センター長、隈本情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、廣渡評価室副室長

配布資料

- 1 退職願 (都市政策研究所)
- 2-1 再任審査報告書
- 2-2 国際環境工学部教員評価実施細則の一部改正について・再任審査報告書
- 3 平成25年度 前期学友会交渉申し入れ書 (回答案)
- 4-1 平成24年度 北九州市立大学の業務の実績に関する評価について
- 4-2 公立大学法人北九州市立大学の平成 24 年度に係る業務の実績に関する評価結果について (通知)
- 5 入試広報イベントの実施状況等について
- 6 平成25年度 内部監査実施計画について
- 7 本学学生の授業欠席に対する配慮のお願い
- 8 横浜市立大学内に『(仮称) 北九州市立大学セカンドキャリアセンター』を開設！～北九州市立大学と横浜市立大学との就職活動支援相互協力 (試行実施) ～
- 9 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 教員の人事について

* 資料1のとおり、都市政策研究所からの申請に基づき、伊藤解子教授の平成26年3月31日付けでの退職について提案。

○ 後任人事の申請については、関係部局と調整したうえで、行う予定である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 教員の再任について

* 資料2のとおり、平成26年3月31日付で任期満了となる任期制教員のうち、再任申請のあった社会システム研究科教員1名、都市政策研究所教員1名、キャリアセンター教員1名、国際環境工学部教員3名について、再任審査委員会から再任審査結果の報告がなされ、同報告に基づき6名全員の再任について提案。

○ 現在、北方の任期制教員の再任審査基準等については委員会において検討を進めている。今回の再任審査については、現行の基準に基づき再任審査を行った。

○ 国際環境工学部については、今回の再任審査に先立ち、再任審査基準を定めた教員評価実施細則を改正し、改正後の基準により再任審査を行った。

見直し後の再任基準については、一部あいまいな表現もあるため、今後さらに検討していく。

● 採用時の基準で審査しなければ、不利益遡及になりかねない。本来は改正後の新規採用者から適用すべきである。移行措置を明確にする必要があるのではないか。

○ 国際環境工学部にとっては、これまで教授に昇任しなければ終身の雇用が保障されていなかったが、今回の教員の任期制の改正より再任審査 1 回で無期雇用になる大きな変更であった。このため、在職中の教員についても新しい基準を適用すべきとの声が多かった。

【議長】国際環境工学部教員評価実施細則のうち、再任基準の表現については今後検討することとし、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第3号 学友会交渉申し入れに対する回答（案）について

* 資料3のとおり、平成25年度前期学友会交渉申入書の回答（案）について提案。

- 各部局は回答案に対する修正意見があれば、10月10日（木）までに学務第一課へ提出してもらいたい。意見集約後、最終回答案を10月22日（火）の教育研究審議会で提案する。

【議長】10月22日の教育研究審議会で最終的にとりまとめることでよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 平成24年度法人評価結果について、資料4のとおり報告があった。
- ② 入試広報イベントの実施状況等について、資料5のとおり報告があった。
- ③ 平成25年度内部監査実施計画について、資料6のとおり報告があった。
- ④ 外務省「KAKEHASHIプロジェクト」採択について、資料7のとおり報告があった。
- ⑤ 横浜市立大学との就職活動支援相互協力の試行実施について、資料8のとおり報告があった。
- ⑥ 教員の海外出張について、資料9のとおり報告があった。
- ⑦ 次回の審議会を9月24日（火）に開催する予定である旨、報告があった。